

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 平安女学院中学校高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒602-8013
京都府京都市上京区下立売通烏丸西入五丁目町 172-2

E-mail : _____

Website : _____

児童生徒数：男子 _____ 名 女子 453 名 合計 453 名
 児童・生徒の年齢 12 歳 ~ 18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ
いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

総合的な学習の時間における取り組み

中学1年生 学習テーマ「食といのち」

年間を通じて、調べ学習に取り組みさせた。テーマは「好きな食べ物」として、1つを選ばせて、それについて学期に2回A4版1枚にまとめた内容を提出させる方法を用いた。実習は野菜の種類を一部変更した以外は例年通り実施した。新聞を意識的に活用することにより、学習内容が暮らしと結合していること、また、話題性に富んだ知識を獲得する楽しさ（自分の意見を持てる）を実感させることができた。（T P P・虚偽表示・和食のユネスコ無形文化財登録など他）

中学2年生 学習テーマ「国際理解」

- ・ 世界の子どもの実態や「子どもの権利条約」を学習し、立命館大学フェアトレードサークルによる授業で児童労働・公正な貿易について考えた。
- ・ UNESCOに応募するリーフレットを、フォトショップソフトを使って作成した。作品を自分達で審査を行い、学校代表2作品を選んでコンクールに応募した。
- ・ 学習テーマソングとして、マイケルジャクソンの「Heal The World」を採用し、歌の練習をしながら、歌詞に関して英語の学習を行った。
- ・ インターナショナルスクールを訪問して、英語で「寺子屋の意義」と「葉書回収の協力」を訴え、全員で「Heal The World」を歌った。相手校に貼り出す「英語版リーフレット」や保護者への手紙(英語版)・「書き損じ葉書」を入れるボックスを渡した。
- ・ 学校周辺の文化的な場所を、調査・体験してまとめをし、ガイドブックを作成した。

中学3年生 学習テーマ「キャリア教育」

- ・ 講義一辺倒にならないように、グループ学習や調べ学習、ロールプレイや適性検査、相互評価など多様な方法を取り入れて進めた。その結果総じて「楽しく、自己を見つめ、将来を考え、今成すべき事を自覚する」ねらいはほぼ実現できた。
- ・ 卒業生や、社会人の話を聞く学びは刺激を与える上では効果がある。

高校1年生 学習テーマ「命の尊厳」、「日本文化（能）」「日本の平和を揺るがす問題」

- ・ 「赤ちゃん先生」を学期に1回導入し、子どもの成長について交流を通して学習した。
- ・ 命の尊重を「死を見つめる」角度から扱う視点に転換させることで、「今をいかに生きるか」の問いかけを強めた。

高校2年生 学習テーマ「共生」、「日本文化（能、華道）」「私たちの暮らしと世界のつながり」

- ・ 日中・日韓関係の悪化に対して、改善を図るために何が必要かを民間レベルの取り組みを通じて考える試みを行った。いずれにせよ隣国関係史の正しい

認識と、平和を守り続ける意味や重要性を繰り返し学ぶプログラムとして、「共生」の内容を組み立てた。

- ・ 夏休みの課題として出した「JICA 国際協力エッセイ」で学校賞を受賞した。

高校 3 年生 学習テーマ「世界の平和を揺るがす問題」

- ・ 日中・日韓・日米関係の歴史的な問題や現代の外交問題などを取り上げた。学習のまとめとして、弁論大会を実施したり、風刺劇を脚本から考えさせて上演させた。

東日本大震災被災地応援実行委員会の取り組み

- ・ 毎月 11 日に実行委員会通信「轍」を発行している。「轍」は、実行委員会の活動に協力して下さっている卒業生や地域の方、地元企業にも配布している。また本校ホームページにも掲載している。
- ・ 生徒が作詞作曲をした CD を応援ソングとして被災地へ送った。(3 月)
- ・ 2013 年 5 月 11 日、本校チャペルにて「祈りとしらべのつどい」と題したチャリティーコンサートと福島から避難されている方によるお話を聴くイベントを行った。
- ・ 地元の企業から提供された T シャツに四葉のクローバーをプリントして被災地へ送った。(8 月)
- ・ 義援金集めのためのオリジナルグッズ(カレンダーとミラークロック)を作成し販売した。(11 月以降の学校行事などにて)
- ・ 体育祭(6 月)、文化祭(9 月)、オープンスクール(6 月、9 月)、「あす Kyo フェスタ」(11 月)(京都府の事業)、クリスマスカンタータ(12 月)において、オリジナルグッズ販売、募金活動、実行委員会の活動や被災地の情報などを展示して紹介した。
- ・ クリスマスプレゼントとして、オリジナルグッズ(カレンダーとミラークロック)を被災地へ送った。(12 月)

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()